



# ついに出了た!初3連覇トシ田口

## 3月トライアスロン、4月NIB王、5月角六王を連続制覇だ

開始1時間前の運動広場は人影もまばらだ。「おはようございます。」いつもの笑顔で迎えてくれたこの男は、いつものように準備に入る。3連覇がかかっているが緊張はしていない、むしろその瞬間が待ち遠しいかのようだ。5月13日(日)新緑が匂い立つ板橋平和公園で第五期角六王戦を開催した。

子どもたちを引き連れた通風ハルクが杖をついて登場する。この痛さは筆者も経験済みなのでよくわかる。成増寺子屋は3年目に入り子どもたちで大盛況だ。予選通過の16名にもテंगा、ユウジ、レンの名が連なる。その他決勝進出を果たした隊長、怪鳥タケダ、トシ田口、ソーリ水村、ユウキ、チョット今村、松ちゃん、岩ガン、イッサ望月、グッチ、マイチャン、とーさん成田、タイキローに果敢に挑む。去年は子ども対決となった角六王戦だが、今回はおとなが面目を保つ。チョットのベーがすばらしい。苦手の岩ガンも、ユウジも、怪鳥も蹴散らし久しぶりに頂上決戦を迎える。しかし無類の強さを発揮したのがトシ田口だ。グッチに一発くらったが、イッサ、松ちゃん、チョットを相手に1本も取らせず、破竹の5連勝で優勝だ。手がつけられないとは正にこのことだろう。2連覇はあっても3連

覇はなかったNIBのタイトル戦。今まで何人もが挑戦し越えられなかった厚い壁、それをいとも簡単に越えてしまうとは、一体この男はどうなっているのだろうか。

## 子どもはタイキロー、女流はマイチャンが獲得

子どもの部は成増テंगा、ユウジとタイキローの三つ巴戦だ。ここで昨年の覇者タイキローが違いを見せつけ子どもの部優勝を飾る。女流は予選トップの隊長がマイチャンと対戦、引き分けること4回で隊長が痛恨の床はずし、マイチャンが女流王に輝いた。

## 名人戦はヒラケンが独走態勢に、 女流はマイチャンとユコリン

勝点差わずか1でギリギリのトップだったヒラケンが2位に14点差をつけダントツの1位をキープした。これを追って伊佐Pが2位に浮上、ヒラリン、トシ田口と続く。女流はマイチャンとユコリンが43点で同点トップ、もちろん子どもの部はマイチャンだ。



マイチャン、トシ田口、タイキロー、おめでとう!

